

# 知小っ子の活躍について

## ～猿払村少年の主張大会～

小川 凜瑠さん 優秀賞



「いじめについて私たちができること」

○いじめを無くす、減らすためには、相手の気持ちを考えて行動すること、本校の「いじめゼロ宣言」の取組を紹介し、堂々と主張しました。

沖野 詩月さん 優秀賞



「努力は必ず報われる」

○自身のピアノの経験からライバルに負けたことを糧にこれまで以上の練習で全国大会出場を決め、努力の大切さと家族への感謝を主張しました。



令和6年11月29日  
猿払村立  
知来別小学校  
01635  
TEL 3-4030  
FAX 3-4064

## ～猿払村絵画・書道作品展～



若松 塁さん  
「猿払村の鮭」(銅賞)

## 本校教職員も・・・

### ～公務員弘済会北海道支部学校研究論文～



谷島 達也 教諭  
学校研究論文(準特選)



学校教育目標  
ふるさとに根ざす 心豊かで  
たくましい子の育成  
○強く元気な子  
○思いやりのある子  
令和6年度重点目標  
気づき 考え 行動へ

## ～税の絵はがきコンクール～



☆稚内税務署署長賞  
中山 仁稀 さん

☆優秀賞  
小川 柚子葉 さん  
工藤 翔希 さん  
梅田 楓生 さん

☆上記の大会、コンクール等での知小っ子、一部教員の入賞についてご紹介しました。それぞれ自信にしてほしいと思います。入賞は果たせなかった児童にとっても入賞した作品を参考に、次はこんなところを工夫してみようと「気づき」に繋がるよう支援を続けていこうと考えています。



## 12月の行事予定

- 12月 2日(月) フッ化物洗口 学校評価配付  
 3日(火) 参観懇談会(メディア利用講習会)  
 4日(水) 6年生制服採寸  
 5日(木) ALT来校  
 6日(金) 委員会  
 10日(月) フッ化物洗口 なかよし号 チャレふり  
 11日(水) 短縮日課(職員会議のため)  
 12日(木) ALT来校  
 16日(月) 大掃除週間(~21日) フッ化物洗口  
 18日(水) 漁業士会出前事業  
 19日(木) ALT来校  
 26日(木) 2学期終業式 5時間日課 ALT来校

## 1日防災学校

10月28日に北海道宗谷総合振興局危機対策室の瀧一晃様(防災士・北海道地域防災マスター)を講師にお招きして1日防災学校を行いました。1・2年生は、防災カルタから災害時の対応を学びました。3・4年生は、実際に避難所で使用するベッド、テント、トイレの設営を体験しました。5・6年生は、知来別小学校での避難所運営をグループに分かれて考えました。この日は、全校で地震を想定した避難訓練も行い、災害や防災について学ぶ1日となりました。



## 猿払村教育委員学校訪問

11月21日(木)に猿払村教育委員学校訪問がありました。猿払村教育委員会の皆様、教育委員の皆様が来校され、全学級の授業参観と学校運営等に関わる協議が行われました。この日は、欠席児童なし。全校児童の様子と児童の作品等の校内掲示につきましても隅々まで見ていただくことができました。

委員の皆様からは、「教室が整理整頓されている」、「適度に規律のある雰囲気での授業がされている」と評価をいただきました。



## 学校経営指導訪問・学校教育指導訪問

~よりよい学校・よりよい授業を目指して~

11月13日(水)に北海道教育庁宗谷教育局義務教育指導監 千代隆志様をお迎えし、学校経営指導訪問が行われ、11月25日(月)に北海道教育庁宗谷教育局義務教育指導班指導主事 池田雄二様をお迎えし、学校教育指導訪問が行われ、算数の授業を見ていただきました。放課後は教職員全員で研究協議を行い、明日からの授業改善に向けたご助言をいただきました。



## 学力向上の取組 その7

### ~猿払村教育研究大会~

10月31日(木)に猿払村教育研究大会が浜鬼志別小学校で行われました。知来別小学校の教職員は全員参加し、2年生算数、3・4年生算数、5・6年生国語の授業を参観しました。

校内で授業を参観し合う「授業交流」には取り組んでいますが、他校、近隣の小学校の授業を参観し、意見交流の場は貴重と考えています。教職員も授業参観から「気づき 考え 行動へ」を意識して猿払村教育研究大会に参加しました。こういうやり方や発問もあるのか、知来別の児童を想像して、自分の学級ではどうするか・・・しっかりと学力を身に付けさせる個別最適な学び、授業のあり方を考えていきたいと思えます。

## 体力向上の取組 その7

### ~PUTにおける縄跳びチャレンジ~

11月のPUT(パワーアップタイム)は、「なわとび」に取り組んでいます。持久力を高めるために、11月~12月のPUTで行います。児童ひとりひとりが3分間の前回し跳びにチャレンジしています。回数を重ねる度に、跳べる回数が増え、リズムカルに跳ぶ児童が増えている印象を受けます。

PUT以外の時間でも体育の授業のはじめに行ったり、自発的に休み時間や昼休みに取り組む児童の様子も見られます。跳ぶ回数も大事ですが体のどの部位を意識して跳ぶのか考えることも持久力を高める重要な要素と考えています。

